



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月20日

上場会社名 モーニングスター
コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2018年8月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,788	15.3	573	7.6	614	14.6	401	12.6
2018年3月期第1四半期	1,551	21.2	532	7.4	535	7.9	356	6.8

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 346百万円 (8.0%) 2018年3月期第1四半期 376百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	4.87	
2018年3月期第1四半期	4.37	4.36

2019年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	10,287	9,212	89.5	111.14
2018年3月期	10,686	9,654	90.3	117.05

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 9,212百万円 2018年3月期 9,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		11.00	11.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

なお、当社は前連結会計年度(2018年3月期)まで連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が9期連続の増益を記録しております。2019年3月期に各々10期連続の増益となるように努力いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	83,973,600 株	2018年3月期	83,973,600 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,081,170 株	2018年3月期	1,528,770 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	82,529,351 株	2018年3月期1Q	81,687,237 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2017年4月1日～2017年6月30日)の1,551百万円から236百万円(15.3%)の増収となる1,788百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の827百万円から192百万円(23.3%)増加し1,020百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の190百万円から4百万円(2.1%)増加し194百万円となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の532百万円から40百万円(7.6%)増益となる573百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で37百万円増加し、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の535百万円から78百万円(14.6%)の増益となる614百万円となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の356百万円から44百万円(12.6%)の増益となる401百万円となりました。

(連結業績の概要)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		増減	
	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	比率(%)
売上高	1,551,405		1,788,364		236,958	15.3
営業利益	532,900	34.3	573,296	32.1	40,396	7.6
経常利益	535,831	34.5	614,102	34.3	78,271	14.6
親会社株主に帰属 する当期純利益	356,912	23.0	401,737	22.5	44,825	12.6

連結売上高は7期連続の増収、4期連続で過去最高売上を更新しました。

営業利益、経常利益は9期連続の増益、6期連続の最高益を記録しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は9期連続の増益、6期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第1四半期連結累計期間 2017年4月1日から 2017年6月30日まで		当第1四半期連結累計期間 2018年4月1日から 2018年6月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	490,181	31.6	464,951	26.0	△5.1
メディア・ソリューション	320,141	20.6	317,643	17.8	△0.8
計	810,322	52.2	782,595	43.8	△3.4
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	741,083	47.8	1,005,769	56.2	35.7
計	741,083	47.8	1,005,769	56.2	35.7
連結売上高	1,551,405	100.0	1,788,364	100.0	15.3

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期の46,579台から20.1%増加し55,941台となり、ファンドデータの売上が増加いたしました。一方、株式新聞購読料が減少しました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の490百万円から25百万円(△5.1%)の減収となる464百万円となりました。

・メディア・ソリューション

スマートフォンアプリのダウンロード数が前年同四半期の556千DLから16.4%増加し648千DLとなりウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションの売上が増加いたしました。一方、ウェブ・コンサルティングの売上が減少いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の320百万円から2百万円（△0.8%）の減収となる317百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の2,214億円から31.2%増加し2,904億円となり、投資委託者報酬が増加したのに加え、成功報酬型手数料も獲得いたしました。その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の741百万円から264百万円（35.7%）の増収となる1,005百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の810百万円から27百万円（△3.4%）の減収となる782百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の401百万円から28百万円（△7.0%）の減益となる373百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の741百万円から264百万円（35.7%）の増収となる1,005百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の130百万円から68百万円（52.5%）の増益となる199百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して398百万円減少し、10,287百万円となりました。

これは、流動資産が431百万円減少し、固定資産が33百万円増加したものであります。

流動資産は前連結会計年度末と比較して431百万円減少し、6,906百万円となりました。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が824百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、主として配当金を906百万円支払ったことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して33百万円増加したのは、主としてソフトウェアに58百万円投資したためであります。また、負債合計は前連結会計年度末と比較して43百万円増加し、1,075百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間に401百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、906百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が505百万円減少し、4,122百万円となりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して442百万円減少し、9,212百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期（連結）会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末（前事業年度末）の数値で比較を行っております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,349,291	5,524,323
売掛金	854,309	1,233,831
たな卸資産	※1 4,612	※1 22,342
その他	129,738	125,527
流動資産合計	7,337,951	6,906,024
固定資産		
有形固定資産	※2 57,763	※2 69,244
無形固定資産		
のれん	292,275	286,600
ソフトウェア	536,810	595,206
その他	100,085	124,076
無形固定資産合計	929,171	1,005,883
投資その他の資産		
投資有価証券	2,033,570	1,994,566
繰延税金資産	129,254	115,032
その他	198,983	197,128
投資その他の資産合計	2,361,807	2,306,728
固定資産合計	3,348,742	3,381,856
資産合計	10,686,694	10,287,881

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,087	34,171
未払金	593,727	669,412
未払法人税等	321,423	215,623
未払消費税等	49,623	59,385
その他	21,432	96,951
流動負債合計	1,032,294	1,075,544
負債合計	1,032,294	1,075,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,325,910	3,370,457
利益剰余金	4,627,796	4,122,640
自己株式	△264,226	△186,865
株主資本合計	9,805,099	9,421,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△154,593	△209,515
その他の包括利益累計額合計	△154,593	△209,515
新株予約権	3,893	-
純資産合計	9,654,400	9,212,337
負債純資産合計	10,686,694	10,287,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	1,551,405	1,788,364
売上原価	827,991	1,020,506
売上総利益	723,413	767,857
販売費及び一般管理費	※ 190,513	※ 194,561
営業利益	532,900	573,296
営業外収益		
受取利息	4,157	41,095
受取配当金	18	30
その他	0	1,152
営業外収益合計	4,176	42,277
営業外費用		
為替差損	272	100
持分法による投資損失	973	955
その他	—	415
営業外費用合計	1,245	1,471
経常利益	535,831	614,102
特別利益		
新株予約権戻入益	—	1,494
特別利益合計	—	1,494
特別損失		
事務所移転費用	—	2,863
特別損失合計	—	2,863
税金等調整前四半期純利益	535,831	612,733
法人税、住民税及び事業税	162,941	170,965
法人税等調整額	15,977	40,030
法人税等合計	178,918	210,995
四半期純利益	356,912	401,737
親会社株主に帰属する四半期純利益	356,912	401,737

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	356,912	401,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,923	△54,922
その他の包括利益合計	19,923	△54,922
四半期包括利益	376,835	346,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	376,835	346,814

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期(連結)会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
仕掛品	2,329千円	18,913千円
貯蔵品	2,283	3,428

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
	229,698千円	233,525千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
従業員給与	54,782千円	51,072千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
減価償却費	30,880千円	37,953千円
のれんの償却額	5,675	5,675

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2017年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	694,302	8.50	2017年3月31日	2017年6月2日

II 当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年5月18日 取締役会	普通株式	利益剰余金	906,893	11.00	2018年3月31日	2018年6月1日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自2017年4月1日 至2017年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	810,322	741,083	1,551,405	-	1,551,405
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,402	-	5,402	△5,402	-
計	815,724	741,083	1,556,807	△5,402	1,551,405
セグメント利益	401,938	130,962	532,900	-	532,900

当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	782,595	1,005,769	1,788,364	-	1,788,364
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,907	-	7,907	△7,907	-
計	790,502	1,005,769	1,796,271	△7,907	1,788,364
セグメント利益	373,629	199,666	573,296	-	573,296

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する項）
 （単位：千円）

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,556,807	1,796,271
セグメント間取引消去	△5,402	△7,907
四半期連結損益計算書の売上高	1,551,405	1,788,364

（単位：千円）

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	532,900	573,296
セグメント間取引消去	—	—
四半期連結損益計算書の営業利益	532,900	573,296

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）
(1) 1株当たり四半期純利益金額	4円37銭	4円87銭
（算定上の基礎）		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 （千円）	356,912	401,737
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額（千円）	356,912	401,737
普通株式の期中平均株式数（株）	81,687,237	82,529,351
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4円36銭	当第1四半期連結累計期間 の潜在株式調整後1株当た り四半期純利益金額は、希 薄化効果を有している潜在 株式が存在しないため記載 しておりません。
（算定上の基礎）		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 （千円）	—	
普通株式増加数（株）	264,458	
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式はありません。		

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。